## 報告書

開	催	催 日 時 平成30年 1月27日(土) 10時00分 ~ 11時45分													
自泊	台協	議会	名	上野南部地区住民自治協議会					開催場所 上野			南部地区市民センター			
出	席	議		北出忠良、森川徹、山下典子、北森徹											
					北出忠良			記録者	1 北森徹			報告者	告者 森川徹		
参	加	人	数	25	名			_	•						

## 【主な意見・提言、対応等】

- ・第8次上水道拡張計画に伴い、企業庁への負担金支払いなど多額の事業費を要する事となり、水道料金が値上がりするのではないか。
  - ⇒市の見解では、現状の水道料金で賄えます。
- ・街なか生活排水で、伊賀市では小規模の処理区による公共下水道を計画されているが、高齢化や 借家も多く、新しい住宅も出来て、その住民達の理解を得られるのか。
  - ⇒生活排水処理計画があり、受益者の理解、実態を見極めています。
- ・恵美須神社前の都市計画道路(南平野木興線)は、愛宕町(中之立町通り)から西側が延伸されていないが、鉄砲町、万町、愛宕町周辺の防災対策上からも早急に国道422号への拡幅接続して欲しい。 ⇒国の予算確保の道筋もあるので、ねばり強く地域からも要望を上げて頂き、我々も努力します。
- ・消防団の定員削減で、地域の安全を守れるのか。
- ⇒他市町に比べると伊賀市の1450人は多いが、支援団員のあり方など、市や議員そして地元もともに考えていくべき課題です。
- ・四十九町に新庁舎が完成したら、毎日700人の職員が通うことになるが、アクセス道路については どう考えているのか。検討結果を文書で示してほしい。
- ・伊賀市を支える子ども達の教育予算が減らされている、もっと子ども達のため使って欲しい。
- ・ 蓑虫庵の指定管理について産業振興部会を立上げ、将来的に南部地区での自治会での運営も視野に 入れ、地域で守っていきたい。

## 伊賀市議会議長 様

平成30年 1月27日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成29年度議会報告会2班

班長 北出 忠良